

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10

国立公文書館	
分類	(逆) (赤)
配架番号	3 A
	14
	18-9-4-1

兵政技無道仕第三一號

陸軍兵器行政本部

昭和十九年九月八日調製

船艇無線機甲防濕処置仕様書

紙數	附	附	附
參	立		

国立公文書館	
分類	
配架番号	18-941

めくれず

船艇無線機甲通信機防濕処置仕様書

第一条 本処置ハ㊦用船艇無線機甲通信機ニ実施スルモノトス

第二条 本処置ハ高温高濕中ニ於テ連続或ハ間歇的ニ通信機ヲ使用スルニ支障ナカラシムル為特ニ示スモノノ外船艇無線機甲ノ仕様ヲ変更スルコトナク実施スルモノトシ処置実施後ニ於テ該通信機ヲ溫度摂氏四〇度相對濕度一〇〇%ノ外気中ニ七十二時間放置シタル後使用シ其ノ機能完全ナルモノタルベシ

第三条 本処置ノ主要要領左記ノ通タルベシ

一、送 信 部

1 配 線 本機ノ主要配線ハ總テ一、五耗エナメル

銅線ヲ使用スベシ

2 部 品

イ、本機ノ線輪類、雲母蓄電器、端子、端子板類、其ノ他フェノールレジン加工品ハ總テバラフィンチ以テ防濕処理

8 其ノ他

チ施スモノトス  
■、本機ノ固定抵抗器ハ總テ両端ノ塗料  
ヲ剝脱シタル後之ヲベークライト液中  
ニ浸透セシメタル後使用スルモノトス  
線輪匡、同調蓄電器匡等濕氣ノ進入ヲ防  
止スベキ匡体接合部及各端子ト匡体、配  
線端末部並ニ配線相互間等絶縁上ノ重要  
部ハ總テベークライト液ヲ以テ塗布スル  
モノトス

二、受信部

1 部品配列

本機ノ部品配列ハ附図ノ如クスベシ

2 配線

本機ノ主要配線ハバラフィン管綫組エ  
ナメル銅線ヲ使用スベシ

3 部品

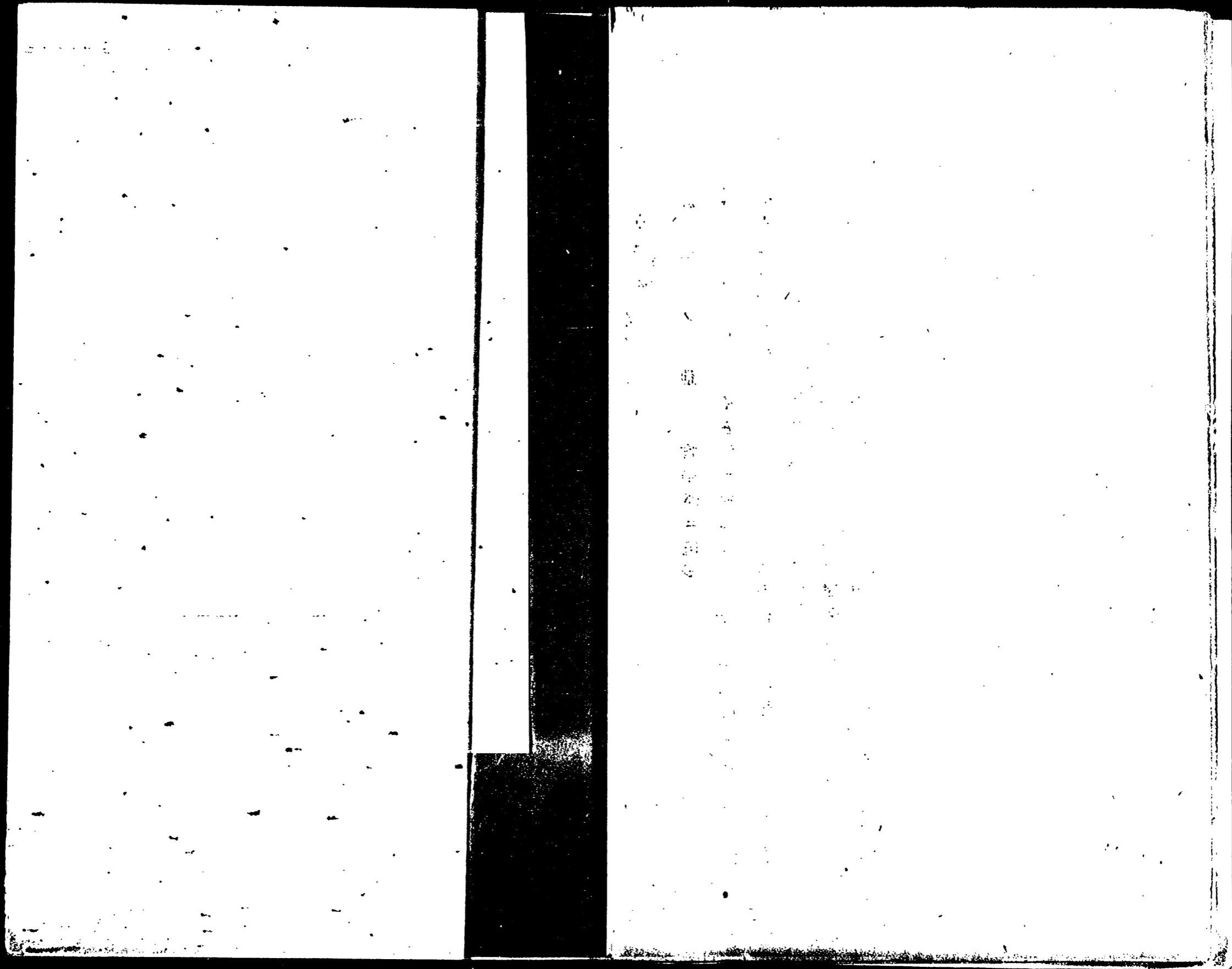
送信部ニ同ジ

4 其ノ他 送信部ニ同ジ

三、前各項ベークライト液ヲ塗布スルニ方リテハ豫メ各部ヲ清淨  
ナラシメ十分之ヲ乾燥シタル後実施シ後更ニ乾燥ヲ完全ナラシ  
ムルモノトス

第四条 本機防濕処置ノ検査ハ前諸項ニ基キ之ヲ実施ス

第五条 本仕様書ニ明記セザル細部ノ事項ニ関シテハ旨ノ承認ヲ受  
クベシ

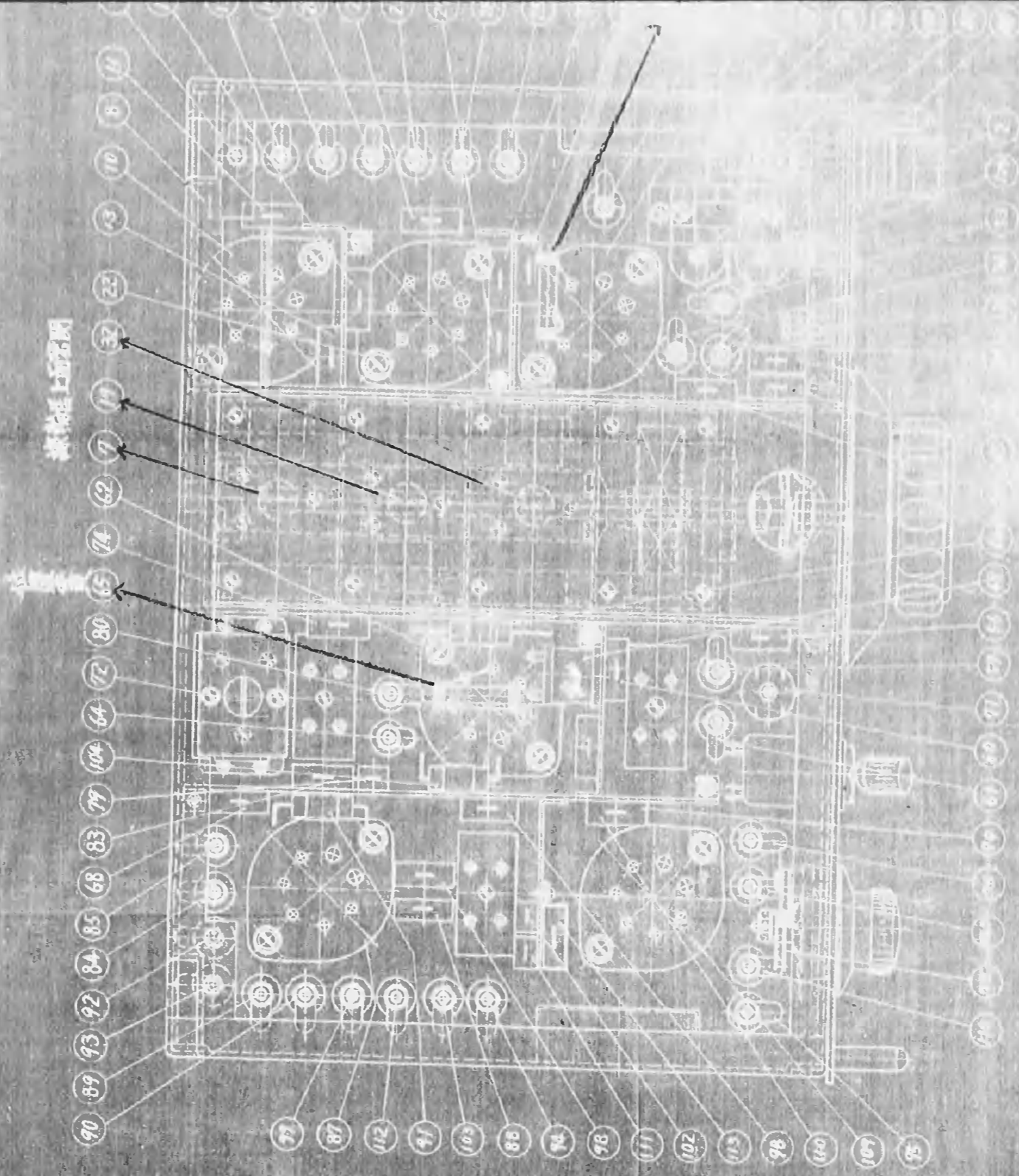






裏面白紙

# 附 圖 135號1型受信機改修底面図



1 : 25

